

## いい日旅立ち

# 公立高校の受検票について

本日は公立高校入学願書の期限内の提出のご協力ありがとうございました。

預かりました入学願書は責任をもって期限内に各高校へ提出させていただきます。そこで、今後の志望校の変更は「出願変更（制度）」にしたがって手続きをお願いします。

さて、「受検票はこのあといつもらえるのか。」と疑問に思われている生徒や保護者がいると思いますので説明させていただきます。

## ①公立高校・一般受検

公立高校の一般受検用の受検票は、2月4日（火）～13日（木）の間に各公立高校から中学校へ受検番号が記入されて郵送されてきます。

届いた高校から順に（バラバラに）生徒へ配付すると紛失したり、「渡した・渡されていない」というトラブルが懸念されます。そこで、全生徒分の受検票が届きましたら、生徒へ配付します。私立A日程入試（2月13日）もありますので、2月14日（金）を予定しております。

なお、例年、多くの公立高校の受検番号は中学校ごとに連番となっております。そこで、同じ教室で受検し、一緒に昼食をとることができます。（受検番号の関係で、2つの教室にわかれることはあり得ます。）

ただし、出願変更や再出願をすると受検番号が他の生徒と連番にならないことがほとんどです。

## ②公立高校・推薦受検

公立高校の推薦入試用の受検票は、1月29日（水）までに各公立高校から中学校へ受検番号が記入されて郵送されてきます。

推薦受検をする生徒は少人数であることと受検票とともに推薦入試当日の集合時間などが記されたプリントも同封されてくることが多いため、届いた高校から順に生徒へ配付します。

受検票を紛失した場合の再発行は、大変、面倒な手続きを行う必要があります。また、受検校からも「大丈夫だろうか。」という見方をされることでしょう。絶対になくさないように気をつけましょう。

## ●公立高校入試時の本人確認と不審者対策

昨年度の公立高校入試では、2022年の大学共通テスト当日に東京大学前で発生した刺傷事件を受け、試験会場に入る前の受検票を使用した本人確認と集合時間終了後の試験会場の施錠が徹底されました。

今春の入試については、そうした通知文がまだ中学校へ届いておりませんが、おそらく昨年度同様、入試時の本人確認と不審者対策が徹底されると思います。

そこで、受検票は①カバンの取り出しやすい場所、かつ、②紛失しづらい場所に保管する必要があります。

そろそろ入試時に持って行くカバンをどれにするのかなども考えておきましょう。もちろん、中学校の登下校で使用しているカバンでも構いません。

## ●本日、私立高校一般入試の受験生へ募集要項を配付しました。

本日、私立高校一般入試の受験生へ募集要項を配付しました。

要項を読んで、Web申請を行い1月22日（水）までに願書を提出してください。

願書に誤りがあった場合、保護者と私立高校間で訂正を行うルールとなっております。

多くの私立高校では、Web申請システムを業者に委託しておりますので、業者の電話番号等を紹介され、訂正を行うこととなります。  
学科、コース等は特に慎重に入力してください。

また、願書と受験票が一体となって印刷される高校もありますが、受験票は切り離さず中学校へ提出してください。（受験票を点検後、すぐに生徒へ返却します。）

## @coffee break 付せんシール

「付せんシール」、教科書の重要なページに貼っておくなど、使い道は様々ですが、とても便利な文房具です。

この付せんシールは1968年に研究の失敗から誕生したのをご存じですか。

アメリカのある化学メーカー研究員が、強力な接着剤を開発しようと研究を続けていました。

すると、逆に接着力が非常に弱い接着剤が完成したそうです。この接着剤は使い道がないであろうと半年の間、放置されていたそうですが、同僚の研究員が賛美歌集にはさんでおいた紙のしおりが歌集を開く度に床に落ちるため、紙のしおりにこの接着力の弱い接着剤をつけてみたところ、とても便利なことに気づいたといいます。その後、この接着力の弱い接着剤がついた紙のしおりは製品化され、世界中で大ヒットとなる付せんシールが誕生したそうです。

さて、「付せんノート」というノートの使い方をご存じですか？

ノートに直接書かずに、全て付せんシールに書いたものを貼って構成されたノートを付せんノートというそうです。ノートに間違えたことを書いてしまった場合、普通は消して書き直しますが、付せんシールを取り替えるだけでOKですし、ノートの構成を変更したい場合も、シールの位置を変えるだけですみます。関心のある方は、一度、付せんノートを作ってみてはいかがでしょうか？